

# 国保財政健全化計画書

「国民健康保険保険者の赤字削減・解消計画の策定等について」(平成30年1月29日付保国発0129第2号厚生労働省国民健康保険課長通知)に基づく赤字削減・解消計画

(平成30年度から 35年度まで6カ年計画)

都道府県名	保険者番号	保険者名
東京都	44	多摩市

① 赤字の発生状況	年度(赤字発生年度)	平成28年度		赤字の原因					
	法定外繰入金 ※1	882,891千円		①赤字の原因 ・歳入:被保険者への保険税の負担緩和を図っていることにより賦課率が低い ②黒字分:0千円 ③黒字分を差し引いた後の赤字額(合計):882,891千円					
	繰上充用金の新規増加分 ※2	0千円							
	赤字額(合計)	882,891千円							
② 赤字削減計画	赤字削減・解消のための基本方針			赤字削減・解消のための具体的取組内容					
	① 予算推計ベースの平成30年度の赤字額:916,283千円 ② 赤字解消の目標年次:平成44年度 ③ 赤字削減・解消手段の主要事項 ・「第2期多摩市国民健康保険の運営に関する指針」に基づき、「被保険者の健康の保持・増進」、「医療費の適正給付」、「財源の確保」の3項目を推進する。 ・激変緩和減少額も含めて赤字削減・解消には、被保険者への急激な負担増を避けるために概ね15年以上の期間を必要とする。			○標準保険料率を参考に、保険税率は毎年見直す。ただし、被保険者への急激な負担増を避けるなど社会状況を十分に勘案する。 ○第2期データヘルス計画で示した保健事業を実施し、被保険者の健康の保持増進及び医療費適正化を進める。 ○保険税の現年収納率は、現行の94%以上を維持する。新規加入者への口座振替の推進、未納者への納税勧奨などを行う。 ○保険者努力支援制度の加点獲得を目指した事業を検討し実施する。					
	年度別の赤字削減予定額(率) ※3	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	合計
		年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	
		法定外繰入の削減予定額(率)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	9,077 千円(%)	50,114 千円(%)	59,191 千円(%)
繰上充用金の新規増加分の削減予定額(率)		千円(%)	千円(%)	千円(%)	千円(%)	千円(%)	千円(%)	千円(%)	
合計赤字削減予定額(率)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	9,077 千円(%)	50,114 千円(%)	59,191 千円(%)		

※1 国民健康保険事業の実施状況報告様式5の決算補填等目的の法定外一般会計繰入額の小計額と一致していること。  
 ※2 当該年度の繰上充用(当該年度の歳入が歳出に不足し、翌年度の歳入を繰り上げてこれに充てる)の額と、前年度の繰上充用の額の差引増加分。但し、累積赤字のうち削減・解消された繰上充用金がある場合は、その額を除く。  
 ※3 率の場合は、赤字額又は削減すべき合計額に占める削減予定額の割合を記載する。なお、赤字額がすべて解消される場合には削減率100%とする。

上記のとおり国保財政健全化計画書を提出します。

平成31年3月29日

東京都知事殿

保険者名 多摩市

代表者職氏名 多摩市長 阿部 裕行

印